

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者が一部のご家族、関係者に偏っており、より多くの関係者・地域の方に参加して頂くことで、はつねの取り組みを理解・向上していく必要がある。	より多くのご家族、地域の方に参加して頂き、入居者さんが地域の中でどのように過ごされているか理解してもらう。 また、活動を知って貰うことで、ご家族・地域の方を巻き込んだ活動に繋げていく。	・キーパーソンだけでなく、ご面会頂いているご家族など、広く会議参加の呼びかけを行う。 ・会議の議題内容を、今家族・地域の方が気になるものなど、参加してみたいと思えるものにする。	12ヶ月
2	27	ケアプランを元に、援助を行っているが、記録がケアプランと連動しているか比較がし難い為改善を要する。	よりケアプランを意識し、統一した援助が行えるよう、改善点や問題点が明確に導き出せるような書式の見直しを行う。	・記録の臥床に入る際、ケアプランを確認しながら行う。 ・記録の書式の改善を行い、ケアプランを意識した援助の統一を図る。	6ヶ月
3	10	ご家族面会時に、日ごろの様子をお伝えし、意見・要望を聴くようにしているが、遠方・来訪の少ないご家族には、ホームからの一方的な報告に留まっている。	面会時の積極的な報告及び聞き取りを引き続き行っていくと共に、訪問の少ないご家族の意見や要望を知る努力をする。	・近況報告は引き続き書式で行っていくと共に、電話にて担当より近況報告や相談、行事への参加ご協力を呼びかけるなど、ホームに足が向くようなアプローチを考える。 ・ご家族アンケートを作成し、要望、想いを聞き取る	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。